

LIFE ENSEMBLE OITA

ライフアンサンブル大分 第2回 チャリティコンサート

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 短調

マーラー：交響曲 第1番『巨人』

入場無料

会場にて募金活動を行います

がんと闘う 全ての巨人たちに

大分県内のがん患者・サバイバー・ご家族の方々を応援する清奏会

ライフアンサンブル大分は
大分市を拠点とするチャリティーオーケストラです。
全国各地からプロ・アマチュアの有志演奏家が集い
マーラーの「巨人」交響曲を演奏します。



指揮：土田 浩



チェロ独奏：藪崎 将

ライフアンサンブル大分
首席チェロ奏者

2017年 5月7日(日) 14:00開演 / 13:00開場

iichiko 総合文化センター iichiko グランシアタ

全席自由・入場無料〈会場にて募金活動を行います〉

主催：ライフアンサンブル大分 協賛：×××（最初空欄）

お問い合わせ：lifeensembleoita@gmail.com (email) 090-1826-8967 (tel)

- チケットがなくてもご入場いただけます。● 未就学児童のお客様はご入場になれません。有料・ご予約にて託児所がご利用いただけます。
- 車椅子席をご用意しております。事前確保をご希望のお客様はお問合せください。

<http://lifeensembleoita.wixsite.com/leo20170509>

LIFE ENSEMBLE OITA

第2回チャリティコンサート "がんと闘う全ての巨人たちに"

大分県内のがん患者・サバイバー・ご家族の方々を応援する清奏会

ライフアンサンブル大分 は・・・

大分大学医学部生が中心となり運営しているチャリティーコンサート専門のオーケストラです。大分大学医学部管弦楽団に所属する学生演奏家を中心に、九州各地の高校・大学生演奏家、社会人演奏家、プロ演奏家の混成チームで成り立っています。プロオーケストラ不在の大分において、アマチュア・プロの有志演奏家が力を合わせ、困難と闘う人、それを支える人たちに「音楽の力」をお届けする。手作りだからこそ生きる「小さな・素朴な・本物の」チャリティーコンサートを目指しています。

今回私たちは、医学部生も多く所属する当団のチャリティー活動の原点として、大分県内でがんと闘う多くの患者／サバイバー／ご家族の方々を音楽で応援したいと考えました。がんと闘う全ての巨人たちに、マーラー作曲の交響曲第1番『巨人』を捧げたいと思います。

オーケストラの実績・・・

昨年7月、第1回チャリティーコンサート "CAN HELP KUMAMOTO 2016" として、熊本地震復興支援コンサートを行いました。コンサートの模様は準備段階より大分合同新聞を始めとする各報道機関により広く紹介され、当日は約200名の観客動員となりました。コンサート収益・当日募金を合わせた支援金額は¥76,048となり、これを同額ずつ、熊本地震義援金・熊本城災害復旧支援金に寄付しました。

第2回チャリティーコンサート "がんと闘う全ての巨人たちに" では、ご入場の皆様にチャリティーエンベロープを配布し、がんの治療と啓蒙の発展のため、募金を募らせていただきます。皆様のご厚意は、公益財団法人大分癌研究振興財団に寄付いたします。

藪崎 将 : チェロ独奏

ライフアンサンブル大分首席チェロ奏者。チェロをV・アダミーラ、宮田裕久に師事。青少年のための国際チェロコンクール in Kosice 小学生部門で2位、全日本学生ジュニアクラシック音楽コンクール高校生の部で審査員賞を受賞。現在、大分大学医学部医学科6年次に在学しつつ、チェロ奏者として室内楽・ソロの分野でも活躍する。



土田 浩 : 指揮

ライフアンサンブル大分音楽監督。東京音楽大学にて指揮を紙屋一衛、小林研一郎、鎌田由紀夫に師事。1989年より宮崎県オペラ協会専属指揮者に就任し「ヘンゼルとグレーテル」「魔笛」「炎の姫」、1993年ポルトガル国際音楽祭にて「忘れられた少年」(柴田南雄作曲、管弦楽ポルトガル・シンフォニックオーケストラ)を指揮。日本アマチュアオーケストラ連盟常任理事、JAO青少年オーケストラ委員会委員長。

